

摂津でも

# 市民との共同の力で 新しい時代へ

日本共産党第27回党大会

## 初めて3野党1会派が あいさつに

日本共産党第27回党大会(1/15~18)が行われました。党の95年の歴史で初めて、他の政党の代表があいさつ、マスコミも「共産党大会 共闘へ『本気』」(読売)と大注目しました。民進党の安住淳代表代行は「大局観に立って一致点を見だし、度量と決意をもって共通の的に立ち向かおう」と訴えました。自由党の小沢一郎代表は「戦後の憲政史の大転換を促した最大の原動力は、日本共産党だ」と語りました。摂津市では、議員団と村口くみ子さんを先頭に市民との共同をひろげるためにがんばります。



党大会で結束を誓い合う各氏

党大阪7区  
国政対策委員長  
**村口 くみ子**

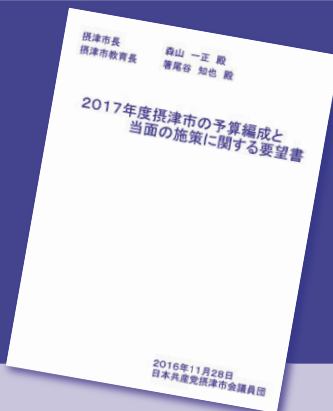


日本共産党  
議員団(5人)

## くらし守り 市民の願い実現へと

### 174項目の要望書を提出

9月の市長選挙後第3回・第4回の定例市議会が開催され、清潔、公正な市政運営の問題やさまざまな市民の願い実現に取り組んできました。また昨年11月末に、多くの市民のみなさんから寄せいただいたご意見、ご要望を提出しました。そしてこの間、市長・教育長と12月と1月、2回の懇談を行い、実現を要請してきました。



#### <主な要望項目>

- **公共料金の値上げをやめよ**  
国保料や介護保険料・利用料の負担の軽減を。北摂一高い上下水道料金の値下げを。
- **公的責任の後退につながる「民間委託の拡大」は止めよ**  
(学童保育、学校校務員、小学校給食など)
- **子育て、教育の充実を**  
高校卒業までの医療助成を。保育所増設で待機児童の解消。35人学級の実現を。中学校給食は直営・自校調理全員給食を。中学生チャレンジテストの中止を。
- **住みよいまちづくりを**  
旧味舌・三宅小学校跡地は住民合意で有効利用を。生活道路や歩道の整備、バス路線の改善・バス停ベンチの設置など安全で便利なまちを。

## 「国保料の引下げと減免制度の拡充を求める請願」が提出

摂津市社会保障推進協議会(摂津民主商工会や新日本婦人の会、生活と健康を守る会、年金者組合などの団体や個人で構成)より、2548筆の請願署名が12月1日に市議会議長に提出。2月の民生常任委員会で審議する予定です。日本共産党の3人の議員(安藤、山崎、

弘)が紹介議員として奮闘します。現在おおさか維新府政が進めようとしている国保料の府内統一化が行われると摂津では保険料の引き上げが必至です。また市独自の減免制度がなくなる危険性もあります。ぜひ国保の制度改悪止めよの声を上げましょう。



1人で悩まず、  
何でも  
ご相談ください

別府2-22-22  
☎(06)49965-49973



増永 わき

千里丘東5-11-63002  
☎(06)63882-63001



ひろ 豊

正雀本町1-3-7203  
☎(06)63881-7165



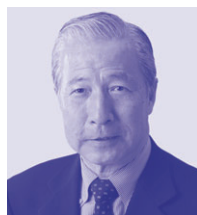
山崎まさかず

鳥飼野々3-24-3  
☎(072)653-0715



安藤かおる

昭和園8-11-108  
☎(072)6934-0807



野口ひろし

毎月第3火曜日が法律相談です(弁護士が対応します)

あらかじめ議員までご連絡ください。